

国語 (その一)

第一問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その二)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その三)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(戸谷洋志『生きることは頼ること 「自己責任」から「弱い責任」へ』による)

(注1) ギリガン ― キャロル・ギリガン。アメリカの倫理学者・心理学者(1936～)。

(注2) キテイ ― エヴァ・フエダー・キテイ。アメリカの哲学者(1946～)。

(注3) サツチャー ― 1979～1990年のイギリスの首相(1925～2013)。

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

問一 空欄イに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① 社会の問題 | ② 数学の問題 | ③ 人生の問題 |
| ④ 心身の問題 | ⑤ ケアの問題 | |

国語 (その四)

問二 傍線部A「あなたに自己犠牲を強いることになるかも知れない」とあるが、このようにならないためには、どのようにしなければならぬのか。五十字以内(句読点なども字数に含む)で答えなさい。

問三 傍線部B『自律性』を人間の条件として捉える発想」とあるが、このような発想によると、人間はどのようなことが求められるのか。本文中から十五字以内で抜き出して答えなさい。

問四 傍線部C「その人は端的に事実を誤認しているのである」とあるが、なぜ誤認だと言えるのか。その説明となるよう、次の文の空欄に入れるのに最も適切な部分を本文中から二十字以内で抜き出して答えなさい。

□から。

問五 傍線部D「二次的依存」とあるが、これはどのような状態なのか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 依存労働者の周りに自律的に生活している人がいるので、依存労働者がその人にケアをしてもらっている状態。
- ② 誰にも依存することなく、自分一人で自律的に生活したいと思っているのに、他者に依存せざるを得ない状態。
- ③ 道徳的にも社会的にもまっとうな依存労働者が、社会保障などには頼らずに自分でケアをしようとしている状態。
- ④ 依存労働者が依存している他者が本来ならば依存者のケアをしなければならぬのに、ケアに積極的でない状態。
- ⑤ 自分がケアしなければならぬ人との関係を維持するために、自分自身が他者に依存しなければならない状態。

国語 (その五)

問六

□ X □に入る、次のア～エの四つの文の正しい並べ方として最も適切なものを、後の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

ア この点において、キティはケアという行為を、極めてシビアに捉えていることが分かる。

イ たとえばそれは、幼い子どもをケアする母親が、パートナーに対して多くのことを我慢せざるをえない状況に他ならないのだ。

ウ 「外部の資源」が乏しく、また「依存者との関係」をどうしても守らなければならない場合には、依存労働者は、自分が依存している他者に対してどこまでも「我慢」を強いられることになる。

エ 依存労働者は、自分がケアしなければならない人を守るために、他者に対して依存状態に陥る。

① ア→ウ→エ→イ

② ア→エ→イ→ウ

③ ア→エ→ウ→イ

④ エ→ウ→ア→イ

⑤ エ→イ→ウ→ア

問七 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

① できるなら誰にも依存することなく自律的に生活することが、人間にとって最も望ましい生き方である。

② 自らが招いた状況は、まず自らが責任を負うべきであるが、それが無理なときは社会に依存すればよい。

③ 現代では、結婚して子供を授かった女性は、配偶者と対等な立場で子育てができるようになってきた。

④ 依存者の具体的状況に即してケアを行わなくてはならないため、ケアをするのは心身ともに大変つらい。

⑤ 依存者の世話をする仕事がいくら大きな負担であるとしても、それを労働であると捉えるべきではない。

国語 (その六)

第二問 次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その七)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その八)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(内田樹『図書館には人がいないほうがいい』による)

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

問一 傍線部①～④のカタカナを漢字で書きなさい。

問二 傍線部A「お金持ちの邸宅の客間って大体壁全部が書棚ですね」とあるが、この書棚の働きはどのようなことか。本文中から十字で抜き出して答えなさい。

問三 傍線部B「思い上がるんじゃないよ」とあるが、思い上がるという状態を意味する熟語を書きなさい。

問四 傍線部C「社会的成功者」とあるが、ヨーロッパではたとえばどのような者なのか。本文中から三十字以内で抜き出し、最初の十字を答えなさい。

問五 傍線部D「お稽古事をしなきゃいけない」とあるが、それはなぜか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 十年やっても二十年やっても上達しないことを改めて自覚し、自らの要領の悪さを反省するため。
- ② 日頃偉そうにしているも、自分よりもさらに偉い人がいることを知ることによって、自らを鼓舞するため。
- ③ 周囲から偉い偉いとおだてあげられても、自分は何もできない人間であることを再確認するため。
- ④ お金を支払ってでも叱られることで、叱られている者の身になり、普段の振る舞いを改めるため。
- ⑤ 偉くなると人から叱られることが少なくなるので、痛いところをついてもらい、自らを戒めるため。

国語 (その九)

問六 空欄イに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 喜寿 ② 白寿 ③ 古希 ④ 米寿 ⑤ 卒寿

問七 次の一文を挿入する場所として最も適切なものを、後の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

それがたぶん図書館の持っている最大の教育的機能だと思えます。

- ① 【Ⅰ】 ② 【Ⅱ】 ③ 【Ⅲ】 ④ 【Ⅳ】 ⑤ 【Ⅴ】

問八 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 図書館にいる司書は、本について専門家であり、本のことなら何でも知っているので、お稽古事の師匠のような人である。
- ② 図書館には自分が読みたい本があるのではなく、自分がこれから読まなければならない本が並べられてあるところである。
- ③ 専門家の案内が要る図書館に行くと、素人の来館者は卑屈になってしまい、偉そうに振る舞うことができなくなってしまう。
- ④ 自分にとって未知の世界が広がっている図書館は、自らの有限性を思い知り、無限の知に向けて開かれているところである。
- ⑤ 図書館は、関心のあることだけでなく、幅広い知識を身につけるべきであると来館者に思わせる教育的機能を持っている。

国語 (その十)

第三問

次の文章を読んで、後の問に答えなさい。

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その十一)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

国語 (その十二)

問題文は、著作権者の許可が得られた後に掲載します

(勅使川原真衣『働くということ「能力主義」を超えて』による)

※ 問題作成上の都合で、原文の一部に手を加えてあります。

国語 (その十三)

問一 傍線部①～④のカタカナを漢字で書きなさい。

問二 傍線部A「相手の口を塞がないこと」とあるが、それはなぜか。その説明となるよう、次の文の空欄に入れるのに最も適切な部分を本文中から十五字以内で抜き出して答えなさい。

□から。

問三 空欄イ、ロに入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから、それぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

- ① さびに ② つまり ③ だから ④ むしろ ⑤ ただ

問四 空欄甲に入れるのに最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 肝胆相照らす ② 門前の小僧 ③ 割れ鍋に綴じ蓋
④ 昔取った杵柄きねづか ⑤ 蛇の道は蛇

問五 傍線部B「あまた」とあるが、これの対義語を書きなさい。

問六 傍線部C「誰かのものさしに合わせて、人を『選ぶ』こと」とあるが、いつも一つの基準や規則に囚とらわれて応用が利かないという意味を持つ四字熟語になるように、次の空欄に漢字二字を入れなさい。

杓子しやく □

国語 (その十四)

問七 傍線部D「んなもんあったら苦勞してないわい!」とあるが、このような発言をする者にどのようにアドバイスしたらよいのか。その説明として最も適切なものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 複雑化した社会を乗り切るためにも、仕事と余暇や遊びの区別をやめてしまったらどうですかとアドバイスする。
- ② 「余裕のなさ」もつくられた状況に過ぎないのだから、余裕があると思ってみたらどうですかとアドバイスする。
- ③ 相手をありのままに受け入れた上で、相手を評価し、教え導いていくようにしたらどうですかとアドバイスする。
- ④ 能率を上げて余裕を生むために、黙々と働くのではなく、みんなで楽しく働いたらどうですかとアドバイスする。
- ⑤ 安心して発言や行動ができる環境を作ることと重要な仕事であると発想を変えたらどうですかとアドバイスする。

問八 本文の内容と合致するものを、次の①～⑤のうちから一つ選び、番号で答えなさい。

- ① 頭ごなしに子供を叱りつけるのではなく、何が悪いのかを具体的に言葉で説明しなくてはならない。
- ② 複雑化した社会を生き抜いていくためには、一人一人生きる力を身につけていかななくてはならない。
- ③ 「低い能力」「弱い個人」とレッテルを貼られている人も、一つのものさしを基準にしての話である。
- ④ 「働くということ」は簡単なことではないので、とにかく真面目に一生懸命に頑張らなくてはいけない。
- ⑤ 学校教育においても企業においても、口を塞がず、自分の考えを口にしなければ何事も始まらない。